

メープルシロップ採取体験イベントなどによる 日光観光事業者活性化事業

事業実施主体：日光メープルの森づくり
事業実施箇所：栃木県日光市
商店街店舗数：12店舗

- 観光事業者で構成される当団体は、日光の紅葉や自然を活用した観光アクティビティを提供し、主に外国人観光客から大人気だったが、コロナの感染拡大に伴い状況が一変。各事業者、経営が苦しく先が見えない状況となっている。
- 資金不足から観光資源である森林整備が滞り、価値が下がってしまう悪循環を防ぐべく、観光保全はもちろん、今後を見据え安定的に誘客できるプロモーションや商品開発、販売などアクティビティ以外での収益獲得手段の確立を目指す。

背景・課題

- ✓ トレッキングなどのアクティビティで観光客を誘致していたが、コロナ禍により難しくなる。新たにメープルシロップを活用した商品開発やSNSプロモーションで広域エリアでの認知度を高め集客へと繋げたい。
- ✓ “メープル”を武器に集客できるよう、今まで以上に価値を見出し、土地の魅力を最大限に引き出せるような広報戦略を立てていく必要がある。

取組内容

- ✓ メープルシロップ採取イベントの実施(事前に都心から若者を招き、モニターツアーも実施。アンケート調査を行い、本イベントへ活用を行う)。
- ✓ 日光産メープル樹液を用いた、お土産向け商品の開発。
- ✓ 旅行事業者や大学などへの個別プロモーション(ヒアリング、意見交換、PR等)。

見込まれる効果等

- ✓ イベント参加者の自然やメープルシロップへの興味関心の向上、集客拡大。
- ✓ 開発した商品をオンラインでも購入できるようにし、売り上げ拡大を図る。
- ✓ SNSなどのプロモーションにより、広域への認知拡大や、大学などへ宣伝をすることで若年層へPR効果を図る。

メープルの森づくり



メープルシロップ採取のようす

